

高齢者婦人科治療における調査研究のお知らせ

福井大学医学部附属病院産科婦人科では、倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、対象に該当すると思われる方でデータの使用を拒否される場合は、下記問い合わせ先へご連絡下さい。

平成 29 年 12 月 5 日 福井大学医学部附属病院産科婦人科

【研究課題名】JGOG9003S: 本邦における 65 歳以上の高齢者に対する
婦人科がん治療における現状と問題点の調査研究

【研究期間】平成 28 年 5 月 12 日から平成 31 年 09 月 30 日まで

【研究の意義・目的】婦人科治療、特に婦人科がんでは治療として手術や化学療法（抗がん剤）や放射線療法などが行われています。しかし、昨今増加が著しい高齢者に対してどのような治療を行えばよいかははっきりしていません。なぜなら現在用いられている診療指針というものは年齢を考えずに作られているものだからです。本研究では、高齢者に対しての治療の現状分析と問題点の調査を目的としています。

【研究方法】対象となる患者さんは、当院で平成 26 年と 27 年に婦人科治療を開始した婦人科患者さんです。対象となる患者さんの診療情報から、年齢、疾患名、合併症、生活状況、初回治療情報、治療内容、副作用、生存期間、病状の説明状況などを調べて、どういった要因が患者さんにとり利益となりまた不利益となっているか分析します。

【個人情報の取り扱い】収集した情報は匿名化して、個人を特定できるような情報が外部に漏れることはありません。研究結果は後日学会発表や学術誌などで公表する場合がありますが、個人のプライバシーを厳重に保護します。なお、本研究は既に受けられた治療の結果に基づき検証するものですので、費用負担はかかりません。

【研究期間後の試料等の取り扱い】研究に関するデータは、研究終了後速やかに破棄させていただきます。

【利益相反について】

利益相反とは、外部との経済的な利益関係（資金提供など）によって、研

研究データの改ざん、特定企業の優遇など研究が公正かつ適切に行われていないのではないか(企業に有利な結果しか公表されないのではないか)と第三者から懸念されかねない事態のことをいいます。

この研究は JGOG(特定非営利活動法人 婦人科悪性腫瘍研究機構)の研究費で実施されますが、JGOG へ資金提供を行っている企業の情報を当該 JGOG から得ることができなかつたため、本研究と企業との関係は明らかではありません。よって、本学においては事前に知り得た情報の範囲内で、特定の企業や団体から研究資金や給与・謝金など、特別な便宜を受けていないことを福井大学臨床研究利益相反審査委員会に全て報告し、明らかな利益相反状態といえないと判断されています。このことを十分に認識した上で、研究を公正に遂行し、あなたに不利益になることや、研究結果を歪めることは一切いたしません。

【研究組織】

研究責任者:産科婦人科 教授 吉田好雄

研究分担者:産科婦人科 医員 倉田和巳

【本研究に関する問合せ先】本研究に関してご質問がある場合は下記までご連絡ください。

○問合せの窓口

福井大学医学部 産科婦人科医局 担当 倉田和巳

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

電話:0776-61-8392 FAX:0776-61-8117 e-mail: obgyn@med.u-fukui.ac.jp

○苦情の窓口

福井大学 総務部 松岡キャンパス総務室 学術支援係

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

電話:0776-61-8614 FAX:0776-61-8153